

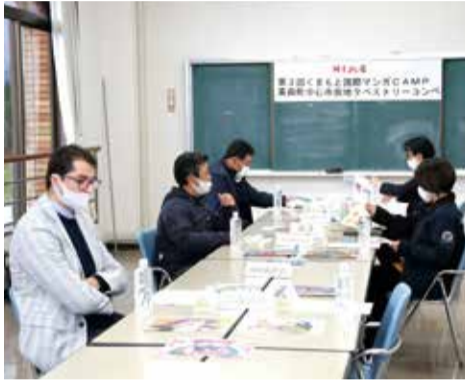


第3回

くまもと国際マンガCAMP in 阿蘇高森

11月22日(日)から3日間、第3回目となる「くまもと国際マンガCAMP in 阿蘇高森」が開催されました。この事業は、高森町の魅力を世界中に発信し、海外との交流拡大、ゆくゆくは、マンガクリエイターを招致し高森町に新しい産業を生み出していくこと等を目的としています。

今年は新型コロナウイルスの影響により海外から来日できなかったため、YouTubeのライブ配信で高森町会場と約60名のマンガクリエイターをつなぎ、ミーティングを実施しました。海外からのクリエイター招致に向け、今年も様々な活動を行いましたので、内容をご紹介します。



11月22日(日) タペストリー審査会

22日は、高森町内の街路灯に設置するタペストリー審査会が開催されました。

高森町の観光資源(根子岳や田楽等)をテーマにマスタークラスの認定を授与した海外のクリエイター20名から応募があり、コンペ形式で行われました。町の特徴を活かしていた10名が受賞し、24日のマンガCAMPライブ配信中に審査結果の発表も行われ、受賞作品は、今後町内市街地に設置される予定です。

冬の楽しみ方(その1)



村山牧野内で乗馬体験が行われ、阿蘇が誇る草原を強く印象付けました。

冬の楽しみ方(その2)



草原ハイキングでは草原の成り立ちや阿蘇に生きる希少動植物、阿蘇が育んできた農耕文化について観察。

11月23日(月) フィールドワーク

このフィールドワークは、「高森町」だからこそ可能となる外国人観光客が好む「おもてなし」や「イベント」を参加者と共に創設し、特に観光客が落ち込む冬季シーズンにスポットをあて、本キャンプ開催の効果を地域へ還元することを目的として行いました。新人漫画家や096k熊本歌劇団のメンバーが体験。日中は草原ハイキングと乗馬&自然観察が行われ、夜には商工青年部によるグランピング体験やルナ天文台職員の高野氏の解説による星空観賞が行われました。



グランピング



星空観賞



会場の様子



会場の設営をする商工青年部のみなさん

11月24日(火) インバウンドおもてなしミーティング

(株)コアミックスの外国人スタッフと高森高校1・2年生が、高森町でインバウンドを受け入れるための現状や課題について、全編英語によるミーティングを行いました。インバウンドが高森町を選ぶためには「何を求めるのか」を若者と海外目線から考察し、代表の7グループが今回プレゼンを実施しました。

今後展開する「エンタメ業界と連携したまちづくり」による地域活性化対策へ活用していきます。



プレゼンをする高森高校生



外国人スタッフによるフィードバック

11月22日~24日 オンラインマンガCAMP

新型コロナウイルス対応時で初めての試みとしてオンラインで開催されました。当日は、(株)熊本コアミックスの持田代表取締役社長と096k熊本歌劇団メンバーの代表が、マンガのみならず、今後高森町で展開していく事業の内容や高森町の様々な魅力など3日間にわたり、全て英語に同時通訳されYouTubeで全世界に配信されました。国内外問わず、多くの視聴者から「今後の展開が楽しみ」等のコメントが寄せられていました。



ライブ配信会場の様子